

笑顔が集まる 地域の居場所

地域のみんなで集まって、体を動かしたり、おしゃべりを
楽しんだり。多久市には、そんな人と人とのつながりを育
む「通いの場」があります。現在、市内に60か所、1,000
人以上が参加していて、活動のかたちはさまざま。今
回は、2つのサロンを訪ね、それぞれの楽しみ方
や、そこから生まれたつながりを紹介し
ます。

通いの場とは

「通いの場」は、地域の人たちが身近な
場所に集まり、体操やお茶会、ゲームなど
を楽しみながら、健康づくりや仲間づくり
につなげる場です。多久市では、地域ごと
にさまざまな活動が行われています。



誕生日のお祝いも
してもらいました!

木のみ会 (撰分)

10人前後で活動するアットホームなサロ
ンです。コンビニのカフェマシン操作やコミュ
ニティバスの利用、手作り料理など、毎回わ
くわくできるような活動を行っています。ま
た、季節の行事には地域の子ども
たちも巻き込み、活動を通して
世代を超えた交流を楽しんで
います。



子どもたちとふれあう
機会を大切にしようと、
夏休みのラジオ体操に
も参加させてもらっていま
す。地域とのつながりを
深め、みなさんの心のよ
りどころをつくっていきたい
です。



代表
やまぐち しげこ
山口 繁子さん